

菅・維新政治を終わらせ 民主主義的社會主義へ 大阪市地区 MDS集会

11月22日(日)

14:00~17:00

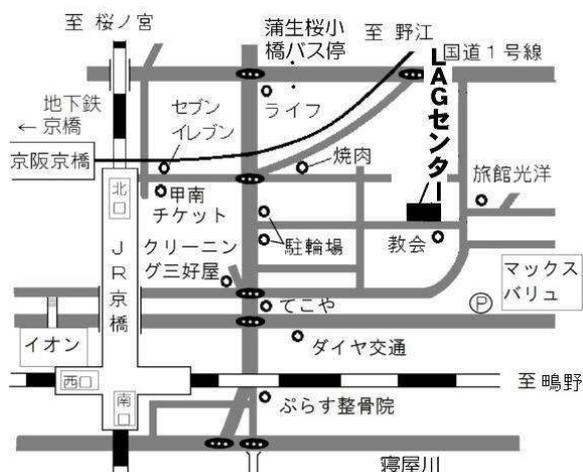
LAGセンター

【プログラム】

- 基調講演「菅の新自由主義路線と対決し、民主主義的社會主義に進もう」
- 医療講演「企業利益優先のコロナ対策」(医療問題研究会医師)
- 映像・文化企画など

【会場】

LAGセンター (城東区蒲生 1-6-21)



菅政権は就任早々日本学術会議会員任命で6名拒否という憲法二三条の学問の自由への違反を行いました。安倍が集団的自衛権行使容認を行ったと同様、憲法を平然と踏みつけています。

菅政権は「私が目指す社会像は自助・共助・公助」と言っています。これは、政府は市民の生活を支えないということです。菅政権のブレイク竹中平蔵、パソナ会長は派遣を大幅に増やす方針を小泉政権時に作り、その受け皿のパソナを儲けさせています。

菅政権は維新の会と連携して改憲を進めようとしてきました。しかし、大阪市民は都構想を拒否し、維新に痛打を与えました。

MDS集会では菅政権が新自由主義政策を徹底して進めること、その手段として人事権を行使すること、マスメディア支配を徹底しようとすることを明らかにしていきます。そして対案としての民主主義的社會主義と社会変革の展望を打ち出します。
みなさん、ご参加ください。

連絡先：090-3275-7312 (森)



民主主義的社會主義運動

Movement for Democratic Socialism